



広報
NO.1402

7月15日号

2026年（令和8年）

7月15日号

●八千代の人口 20万9,009人(+37人) 男 10万2,872人(-1人) 女 10万6,137人(+38人) ●八千代の世帯 10万1,800世帯(+95世帯) 5月末現在。()内は前月比

「自分らしさ」を明日のチカラに

岩崎ひろみさんが地元八千代台で講演



▲公開ラジオ風の講演会で、「どんな役でもその人をすごく好きになるようにしている」と演じる上で大切にしていることを話していました

毎年6月23日から29日までは、誰もが個性や能力を発揮できる社会の実現について考える、男女共同参画週間です。

男女共同参画センターでは、6月27日にやちよPR大使で俳優として活躍する岩崎ひろみさんの講演会を開催しました。岩崎さんは、子役時代から仕事、結婚・子育てとさまざまなライフステージで、どんな自分も楽しむことを大事にしてきたと話していました。

今号の紙面から

- ◆再確認しよう！“熱中症対策”……………2
- ◆市民文化祭の出演者・出品者を募集……3
- ◆応援しよう！BIG BLUES 八千代ベイ東京……………4～5

印旛沼・印旛放水路かわまちづくり計画に基づく、県立八千代広域公園周辺の水辺拠点整備工事に伴い、7月下旬から9年1月下旬まで村上橋からTRC八千代中央図書館付近の新川遊歩道が通行できなくなります。

なお、工事の進捗状況により通行できない期間は前後する場合があります。ご理解、ご協力をお願いします。

(企画経営課(421)6701)



工事に伴う新川遊歩道の一部通行止め

「おいくら」で不要品をリユースしてみませんか？

市と㈱マーケットエントラプライズは、連携協定を締結し、同社が運営する不要品の一括査定サービス「おいくら」を通して、市民のリユース活動を推進します。

■まだ使えるものは「おいくら」へ「おいくら」は不要品を複数のショップの買取価格で比較して、手間なく売却できるサービスです。不要品をごみとして出す前にリユースしてみませんか。利用は下のコードを確認してください。

(クリーン推進課(421)6769)



車内放置ゼロを目指しましょう

子どもを車内に置き去りにすることは、児童虐待（ネグレクト）にあたります。夏の暑い時期を迎えると、子どもは体温調節が未熟なため、短時間でも熱中症になる危険性があります。エアコンをつけていても、燃料が切れることや、エンジンを掛けていることで誤作動で車が動くこともあります。また、熱中症のほかにも、子どもが1人で車外へ飛び出して事故に遭う危険や、不審者による声掛け・連れ去りといった犯罪被害のリスクがあります。「寝ているから」「ちょっとの時間だから」という理由で絶対に子どもを車内に置いていかないでください。

車内放置されている子どもを見かけたら警察や児童相談所「189（いちはやく）」※24時間365日対応へ通報してください。

(子ども家庭相談課(421)6755)

